

今こそ 若い力で 新しい習志野。

Report 関根ひろゆき No. 15

平成29年度 第三回定例会市政報告



ご挨拶

謹啓 日頃より、私の政治活動に際し、絶大なるご指導、ご鞭撻を賜り、誠にありがとうございます。ございます。

この度の第三回定例会においての一般質問では、前議会でも提案をさせていただいた食品ロス削減に向けた取組みとその一環として「3010運動」の検討結果について。また、昨今他国からのミサイル発射や領空、領海侵犯が多発する中、あるいは自然災害の恐怖と隣り合わせの現状の中、発令される「アラート」についての概要や周知方法、防災についてのSNS活用等の質問、提案をさせていただきました。是非、お目通しの上、ご意見、ご要望をお待ちしております。

謹白

平成29年10月吉日
習志野市議会議員 関根洋幸

「3010運動」の導入について

Q: 前議会で導入を要望した「3010運動」についての導入状況について伺う。

A: 本年7月に全職員に呼びかけ、自主的に実施を行っている。また商工会議所と協力し、市内の飲食店への呼びかけや、食品ロス削減に向けた啓発ポスターの作成、町会や自治会での回覧による周知、テレビ広報「ならしの」での周知等、市全体で「3010運動」を含めた食品ロス削減へ取り組む。

要望: 千葉県でも「食べきりエコスタイル」等、食品ロス削減に向けた取組みを積極的に行っており、県内各地の飲食店への呼びかけを行っている。本市ではまだ10店舗しか協力店はなく、すべて大手チェーン店となっている。市内の個人飲食店経営者にも関係各所を通じて依頼を！

Jアラートの周知方法について

Q: Jアラートの周知方法、概要について伺う。

A: 「全国瞬時警報システム」いわゆるJアラートは、地震や津波、弾道ミサイルの発射など対処に時間的余裕のない事態に関する情報を人工衛星等と市町村防災行政無線を利用して国から住民に伝達するシステムです。

本市では、防災行政無線の他に緊急情報サービス「ならしの」、ツイッター、J:COMによる文字放送により伝達。その他に、携帯電話会社からの緊急速報メールが直接送信されます。

Q: 本市のSNSの防災活用の状況について伺う。

A: ツイッター以外のSNSのアカウントは有していない。また、ツイッターの登録者数は3921件である。

SNSの防災活用について

2016年度のSNS防災活用状況の調査では、1741自治体のうち53.6%の自治体がSNSの利用をしています。また、約31%の自治体がSNSの複数利用をしており、年々増加傾向にあります。SNSの防災活用自治体の人口を集計すると総人口の約81.5%に、防災情報を届けられるとの結果が出ており、多くの市民の方に情報伝達するために重要な仕組みとなっております。

防災行政無線の難聴地域対策について

Q: 防災行政無線の難聴地域、あるいは聞こえなかった場合の対応について伺う。

A: 緊急情報サービス「ならしの」、市ツイッター及びJ:COMの文字放送により、自動で緊急情報を伝達します。また、この他エリアメール・緊急速報メールが携帯電話会社から直接自動送信される等、様々な情報伝達方法を用意している。

要望: 本市のSNSでの情報伝達はツイッターしかなく、他市では少なくとも2つ以上のSNSを防災活用して難聴地域対策や多くの市民に情報が伝達するように努めている。SNSの複数利用や民間会社との災害協定の締結を。

yahooとの災害協定について

yahoo防災アプリは全国で約1000万人が利用しているアプリケーションであり、利用者に対して自治体からの緊急情報を伝達する事が出来るシステムであり、防災行政無線の難聴地域対策、あるいはSNSの未利用者に対しても有効な手段の一つです。

多くの自治体が災害協定を締結しており、千葉県では、我孫子市と八千代市が協定締結をすでにしております。



活動報告 Report



地元谷津での秋祭り



函館市地域交流まちづくりセンターの視察

PROFILE

関根洋幸 (せきね ひろゆき)

1986年7月13日生まれ

谷津保健病院にて出生

習志野市立谷津幼稚園卒園

習志野市立谷津小学校卒業

習志野市立第一中学校卒業

習志野市立習志野高等学校卒業

亜細亜大学法学部法律学科卒業

在学中、卒業後にWestern

Washington Universityに留学

帰国後、参議院議員、

千葉県議会議員事務所を経て、

衆議院小林鷹之公設秘書として勤務

2015年習志野市議会議員初当選

ホームページ

<http://sekine-hiroyuki.jp>

発行: 関根ひろゆき後援会

習志野市谷津5-29-6

討議資料

